

第 34 回北海道山岳連盟交流登山会 登別大会

ありがとうございました

北海道山岳連盟 会長 石井 昭彦

主管 登別山岳会 会長 河村 勝

令和 4 (2022) 年 8 月 27 日 (土) と 28 日 (日) の 2 日間、登別山岳会が主管となり、登別市カルルス温泉サンライバスキー場を会場に全道から 117 人の登山愛好者が一堂に会し、「第 34 回北海道山岳連盟交流登山登別大会」を開催しました。27 日 (土) の開会式、懇親会に続き、28 日 (日) に来馬岳 2 コース、オロフレ山往復登山、橋湖コースに分かれ、交流と登山を楽しみました。

令和 2 年と 3 年はコロナ禍で開催できず、3 年ぶりの全道交流会でした。

おかげさまで北海道山岳連盟役員や北海道山岳連盟加盟山岳団体、各会員の皆様のご協力で事故無く、登山会を終了することができました。ありがとうございました。



第34回北海道山岳連盟交流登山会 登別大会 Aコース 来馬岳(1,040.1m)サンライバスキー場コース報告書

1. 実施日: 2022年 8月 28日(日) 2. 天候: 曇り
3. 山行リーダー: 宇佐美 サブリーダー: 内山
上り: 2hr 下り: 1hr
4. 参加者: 打波/内村/梶原/加藤/久保/駒込/酒井/田中/珍名/豊岡/
中里/中村/花木/林/藤園/本林/松田/松原/森田/渡邊
総員 6団体 22名 ※敬称略
5. 記録



6:30 本部テント前Aコース参加者集合で交流登山の開始。
Aコースは背後のサンライバスキー場コース。
6:50 登山開始。



※特別掲載

8:50 Aコース参加者全員で記念撮影。
前日のアルコールを抜くことができた交流登山になりましたでしょうか？

第 34 回北海道山岳連盟交流登山会登別大会

来馬岳、オロフレ峠より往復 B班

2022 年 8 月 28 日(日)

参加者 28 名 (こぶし山岳会 16 名 蘭友登高会 1 名 旭川山岳会 5 名 富良野山岳会 3 名
登別山岳会スタッフ 3 名)
山行時間 7:10 オロフレ峠~8:10 カルルス山~9:35 来馬岳 10:00~11:30 カルルス山~
2:15 オロフレ峠。登り 2 時間 25 分、下り 2 時間 15 分。山行時間 5 時間 5 分(休憩含む)

前日、雨の中の開会式。懇親会はコロナ感染防止のため、それぞれの会ですることになってちょっと寂しい。雨が降り続く中、久しぶりに再開した仲間と夜遅くまで酒を酌み交わし話のお花を咲かせていた。

朝起きると雨が上がっていた。来馬岳山頂は霧がかかり見えない。天気予報は晴れに向かうようだ。簡単な朝食をとりテント前に集合。登山口のオロフレ峠に移動し出発。

オロフレ峠から急登を登り平坦な道になると雨でぬかるんでいた。カルルス山を過ぎ南峰の岩で霧が晴れて周りの景色が見えるようになるオロフレ山、徳舜警山、ホロホロ山、クッタラ湖等々眺望する。アップダウンを繰り返しながら来馬岳山頂に到着。山頂からは太平洋、洞爺湖、クッタラ湖、橋湖と周りの山々が見ることが出来た。

「地元には海がないので海の見える山に魅力を感じる」と言う会員がいた。いつも海ばかり見ている私にとって気付かない気持ち。晴れて良かったと思う。

頂上から二手に別れ、こぶし山岳会、蘭友登高会 17 名はサンライバスキー場へ。旭川山岳会、富良野山岳会、スタッフ 11 名は来た道を引き返してオロフレ峠へ下山。

他の会員と交流しながらの登山、まだ分からない次の交流登山会を心待ちにしている私です。山行に参加された皆様、ありがとうございました。 渡邊



カルルス山(1,075m)



来馬岳(1,040m)

第34回北海道山岳連盟交流登山会 登別大会 D班 橋湖 山行記録

山行日	2022年8月28日(日)
山行形式	夏山 日帰り カルルス温泉神社口コース
参加者名 16名	クーラーカンリ(2人) MR、MCさん 旭川山岳(1人) Tさん、 札幌山の会(7人) M、S、H、K さん ロビニア山岳会(1人) Aさん 登別山岳会(5人) Y、M、U、T、N
天候	曇り、時々晴れ

[登山記録]

神社登山口	→	外輪頂部	→	湖畔分岐	→	湖畔広場(休憩)	→	下山開始	→	神社登山口	合計時間
(7:15)		(8:10)		(8:20)		(9:05) ~		(9:30)		(10:30)	(3:15)

橋湖は、カルルス温泉より2Km離れ、周囲1.5Km、大きさ10ha(札幌ドームの2倍)湖畔の標高は400m水深16m、'ニジマス、ヒメマス等が生息している小さな火口湖で、日本で唯一の「私有湖」。

緑の水面が美しく、ニジマス等の姿を肉眼で見れる(残念ながら釣りは出来ません)秘湖とは言えないが静かな佇まいのきれいな湖で、参加の各山岳会の皆さんにも好評でした。

温泉街駐車場に集合し、体操後、各自己紹介をして出発した。湖畔までの道は、沢の渡渉(石の上を歩く)大雨により道が掘られた状態、湖一周道は所々が、狭く、段差、傾斜の道で、少し歩きづらい所があったが全員無事歩くことが出来た。次第に時々日差しが出て、雨上がりの木々、湖面の緑が輝き、時折吹く風も爽やかで気持ちの良いトレッキングでした。

参加者に視力障害「全盲」(18才で病気の為視力を失う)で、登山、トレッキングは初めての女性が義姉(登山のベテラン)と一緒に参加された。我々としても初めての事で心配でしたが、スタッフ及び参加の皆さんの声掛け、気配り、サポートにより無事終える事が出来ました。

「お蔭さまで〇〇が何もかも初めての体験に驚き、そして感激して居ります。

〇〇からも皆様に「宜しく」お伝えをと」伝言されております。 とのお礼メール有りました。



(文責 Y・N)